# 最初にお読みください。

# Jet Wind E40 設置ガイド

設置は、必ず手順どおりに行ってください。





プリンタ



カートリッジ保管箱



プリントカートリッジ ・カラーカートリッジのS(エコノミーサイズ) ・ブラックカートリッジNS(エコノミーサイズ)



CASS

AC アダプタ

排紙ストッパー



CD-ROM



Jet Wind E40

お客様登録カード



THE DOCUMENT COMPANY FUJI XEROX





クイックレスキュー 消耗品のご注文 クリーニング サービスのご案内 について



Jet Wind E40 設置ガイド(本書)

Jet Wind E40 セットアップガイド(4種類)

足りないものや破損したものがある場合は、 販売店または弊社のカストマーコールセン ターにお問い合わせください。

### ほかに必要なもの <プリンタケーブル>

パソコンとプリンタを接続するケーブルは、市販品をお買い求 めください。パソコンでお使いの OS によって、次のものをご 用意ください。

パソコンで使っている OS	ケーブル
Windows®95, Windows®98, Windows®Me, Windows®NT 4.0, Windows®2000	IEEE1284 準拠の パラレルケーブル
Windows®98、Windows®Me、 Windows®2000、 Mac OS 8.5.1以降(Macintosh)	USB1.0 以降準拠の USB(Universal Serial Bus) ケーブル

プリンタは このような場所に 設置してください。

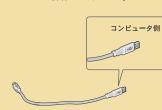
### 平らで水平な場所

パソコンと接続するケーブルが届く場所 プリンタの前後左右にそれぞれ 100mm の スペースを確保できる場所

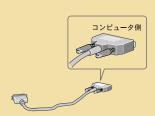
設置についての注意が『Jet Wind E40 基本 操作ガイド』に詳しく記載されています。プ リンタを設置する前に、「安全にご利用いた だくために」を必ずお読みください。

# 1 パソコンに接続しよう。

プリンタケーブルには2種類あります。USBケーブル、パラレルケーブルで接続方法が異なります。それぞれの手 順にしたがって操作してください。



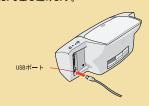
USB ケーブル



パラレルケーブル

#### USB ケーブルを使うとき

- 1 パソコンの電源が切れていることを確認します。
- りと奥まで差し込みます。



 $m{3}$  パソコンの USB ポートに、USB ケーブルのもう一方を  $m{3}$  パソコンのパラレルポートに、パラレルケーブルのも しっかりと奥まで差し込みます。



### パラレルケーブルを使うとき

- 1 パソコンの電源が切れていることを確認します。
- 2 プリンタ背面の USB ポートに、USB ケーブルをしっか 2 プリンタ背面のパラレルポートに、パラレルケーブル をしっかりと奥まで差し込みます。プリンタ側の金属 製のクリップを起こして、パラレルケーブルを固定し ます。



う一方を差し込んで、ネジをしっかりとしめます。



## プリンタの電源を入れよう。

### AC アダプタは、必ずプリンタ側から接続してください。

**1** ACアダプタの一方のプラグを、ACアダプタ差し込み **3** プリンタの電源ボタンを押します。 口にしっかりと奥まで差し込みます。



**2** AC アダプタのもう一方のプラグを、コンセントに差 し込みます。



電源ランプが点灯します。



電源ボタンを押すことで、電源を入/切できます。 電源を入れると電源ランプが点灯します。電源ラ メモ ンプが点灯しない場合は、ACアダプタのプラグが 正しく接続されているかを確認してください。

# 用紙をセットしよう。

1 用紙サポーターを開き、続いて排紙トレイを引き出 します。



2 印刷する面を手前にして、A4サイズの用紙(2枚以 上)を給紙口の右側に合わせてセットします。



給紙口には、普通紙を約100枚セットできます。 用紙は下に突き当たるまで入れてください。 端は用紙サポーターより約10mm 上になります。 用紙は必ず2枚以上セットしてください。

3 リリースレバーと用紙ガイドを一緒につまみなが らスライドさせて、用紙の幅に合わせます。



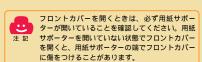
セットした用紙の上端がそろっていないときは、 ピックアップレバーを下図の矢印の方向に押しま メモ す。用紙が正しく送られます。



裏面へつづく

# プリントカートリッジを取り付けよう。

1 プリンタのフロントカバーを開きます。 カートリッジキャリアが、プリンタの中央にある プリントカートリッジ取り付け位置まで自動的に 移動します。





2 プリントカートリッジの 金属部を覆っているテー プを、赤い部分を持っ て、ゆっくりと図のよう にはがします。

Windows NT4.0/2000



カートリッジの金属部(金色と茶色の部分)に、直 カートリッシの金属部(金色と糸色の部分)に、自 接手を触れたり、金属部を取り除いたりしないで 注記 ください。また、カートリッジキャリアのキャリ ください。また、カートリッジキャリアのキャリ ア接触面に、直接手を触れないでください。

インストール方法は、お使いのOSや、接続方法によって異なります。 下図に従って、該当する「セットアップガイド」をご覧ください。

プリンタドライバをインストールしよう。

パラレルケーブル

3 次の手順に従って、プリントカートリッジをカート リッジキャリアのホルダーに取り付けます。

プリントカートリッジを矢印の方向に差し込みます。



プリントカートリッジの上部を矢印の方向に押して、「ガ チッ」と音がするまで、しっかりとはめこみます。カートリッ ジキャリア内で動く場合は、はめ直してください。



カートリッジキャリアの右側にブラックカート リッジを、左側にカラーカートリッジを取り付け てください。 左右を逆に取り付けると、正しく印刷できませ

> ・カートリッジを取り付けるときに、本体が動いて しまう場合は、本体に手を添えて作業をしてくだ

> > 場合。

セットアップガイド

95 にパラレルケーブルで接続する

続する場合』

『Windows NT4.0,Windows2000を

お使いの場合。

<sup>™</sup>Windows Me, Windows

98 に USB ケーブルで接

『Macintosh をお使いの

**4** フロントカバーを閉じます。

## 排紙ストッパーについて

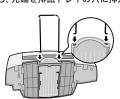
同梱されている排紙ストッパーを取り付けると、印刷した用紙を50枚収容することができます。複数枚の普通紙などを連 続して印刷するときは、お好みで排紙ストッパーを取り付けてください。

#### 排紙ストッパーを取り付ける

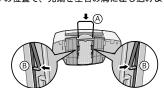
**1** Jet Wind E40 の背面を下に向け、底面が見えるよ うに置きます。



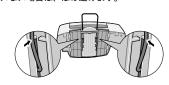
2 排紙ストッパーの曲がっている部分を排紙口側に 向けて持ち、先端を排紙トレイの穴に挿入します。



**3** 排紙ストッパーを下図の位置まで挿入し(A)下図 (B)の位置で、先端を左右の溝に差し込みます。



4 排紙ストッパーが、下図の位置の溝にはめ込まれ ていない場合は、はめ込みます。



5 排紙ストッパーを、突き当たるまで挿入します。



**6** Jet Wind E40を、底面が下になるように置きます。



### 排紙ストッパーを引き出す/閉じる

1 排紙トレイの部分を持って、2段めまで引き出します。



2 排紙ストッパーを引き出します。



 $oldsymbol{3}$ 排紙ストッパーと排紙トレイを閉じるときは、手順 $oldsymbol{2}$ , $oldsymbol{1}$ の順に操作します。

#### 排紙ストッパーを取り外す

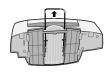


排紙ストッパーは取り付けたままにしておいても、支障はありません。

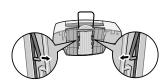
**1** Jet Wind E40 の背面を下に向け、底面が見え るように置きます。



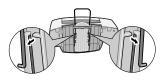
2 排紙ストッパーを、下図の位置まで上に引き出 します。



3 下図の位置で、排紙ストッパーの先端を左右の 溝から外します。



4 排紙ストッパーが、下図の位置の溝から外れて いない場合は、手前に引き出します。



5 排紙ストッパーを、排紙トレイから抜き出しま



**6** Jet Wind E40 を、底面が下になるように置き



#### 保守・操作のお問い合わせは

Jet Wind E40の保守や操作については、弊社のカストマー コールセンターにお問い合わせください。

048-797-3301

ユーザー専用ダイヤルは、日、祝日を除く9~20時 30分(土曜日は9~17時)にお受けします。ただ  Jet Wind E40 設置ガイド 著作者 富士ゼロックス株式会社 発行者 富士ゼロックス株式会社 ドキュメント プロダクト カンパニー

> 発行年月 2001年7月 1版 (0107 - E40-001) Printed in Japan

ヒューマンインターフェイス アンド デザイン開発部